令和３年度以前入学生用

学校番号	1016

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	第３学年	数研出版「Revised COMET English Communication Ⅱ」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」、英語探究、Advanced　EnglishⅡ、イングリッシュワークショップ、英語会話、実用英語基礎、実用英語応用、英語表現

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・イントネーションも意識して語句を正確に発音できる。 ・語句や表現を活用して、自分の意志を相手に伝えることができる。 ・相手の発話に対して、適切に応答でき、また質問をすることで会話をつなげられる。	コミュ英Ⅱ 英語会話 英語表現 ワークショップ	・新出単語のスペルを正確に書くことができる。 ・伝えたいことを複数の英文で表すことができる。 ・読んだこと、学んだことについて、感想等を文で表すことができる。 ・メールや手紙を書くことができる。	コミュ英Ⅱ 英語会話 英語表現 ワークショップ 実用英語基礎・応用	・映画やドラマの表現を聞き取ることができる。 ・質問、指示を聞いて、簡単な言葉や適切に応じることができる。 ・場面や状況に応じて、電話等でも話し手の意図を把握することができる。 ・歌詞を意識しながら、英語の歌を聴くことができる。	コミュ英Ⅱ 英語会話 英語探求 AdvancedⅡ ワークショップ 実用英語基礎・応用	・英文を間違えずに英語らしく音読できる。 ・意味内容が聞き手に伝わるように音読できる。 ・比較的長い長文を読んで大意を把握することができる。 ・説明や物語を読んで、内容をほとんど理解することができる。	コミュ英Ⅱ 英語探究 AdvancedⅡ ワークショップ 実用英語基礎・応用

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。 【授業・考査】	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 【授業・考査】	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 【授業・考査】	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 【授業・小テスト・考査】
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階評定にまとめます。				

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 Why Is It That Shape? （4時間）	・硬貨や観覧車のゴンドラ、ねじを例にあげて物の形の意味を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・情報の発信を積極的に行おうとしている。	・身の回りの物がなぜその形なのかについて、調べて情報を共有する。	・発表と共有の場でどれだけ積極的に話し合いに関われているか。	・話し合いへの関わり方およびワークシートで考えをまとめる。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した内容を活用して、自分の考えを適切に伝えることができる。 ・関係代名詞 what を使った文を書くことができる。	・関係代名詞を用いた文を、適切なイントネーションで発話することができる ・理由を述べる表現 This is because～ができているか。	・関係代名詞を用いうまく表現できているか。 ・理由を述べる表現ができているか	・ワークシートを活用して、理由を述べる表現の文を作る。
		「外国語理解の能力」			
		・テーマに基づいた話を聞き、内容をつかむことができる。	・ワークシートを活用して、物の形について整理をし、把握する。	・情報の読み取りが正確にできているか。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞 wha 節 t についての理解を深める。 ・物の形を通して使用者の立場、制作者の都合や経済的物理的理由などを考察し理解している。	・関係代名詞 what について知る。	・左記の双方向に対して目を向けられているか。 ・関係代名詞 what というものを理解できているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

Lesson 7 Fuji, a Dolphin With a New Fin （4時間）	・多くの人に支えられたイルカのフジについての知識を深める。尾びれの懐死が進行した理由やその後の周りのサポートなど背景知識を深める。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・失敗を恐れずに、自分の感じたことを書いたり話したりして伝える。	・沖縄の海洋公園で飼育されているメスのイルカ、フジの特徴と、泳げなくなった背景を理解する	・どれだけ考えを深められているか。	・ワークシートを活用して、本人の考えをはかる。
		「外国語表現の能力」			
		・音の長短などに気をつけて発話することができる。 ・過去完了形を使って正確な文で話すことができる。	・過去完了の４つの用法を正しく用いて話すことができる。	・セクションのポイントに関する質問に正確に答えることができる。	・小テスト等で定着度をはかる。
		「外国語理解の能力」			
		・学んだ表現を積極的に活用し、クラス活動に参加している	・ワークシートを活用して、自分の考えと本文の概要を混ぜ合わせ、理解を深める。	・考えを深められているか。 ・概要への把握ができているか。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・沖縄の海洋公園のイルカ、フジの特徴について理解する。	・過去完了の使い方を知る。	・過去完了の４つの使い方が理解できているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 8 Do We Need That? （5時間）	・日本人のサービスのきめ細やかさ､「おもてなし」を知って関心を深める。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・失敗を恐れずに、自分の考えを書いたり話したり、相手の考えを尋ねたりして伝える。	・日本のサービスにまつわるエピソード（自動販売機、ブックカバー、アナウンス）について、書き手が伝えたい内容を読み取ろうとする。	・どれだけ考えを深められているか。	・ワークシートを活用して、本人の考えをはかる。
		「外国語表現の能力」			
		・使役動詞の用法を理解する。 ・make, let, have のニュアンスの違いを理解する	・使役動詞を正しく用いて話すことができる。	・セクションのポイントに関する質問に正確に答えることができる。	・小テスト等で定着度をはかる。
		「外国語理解の能力」			
		・学んだ表現を積極的に活用し、クラス活動に参加している	・ワークシートを活用して、自分の考えと本文の概要を混ぜ合わせ、理解を深める。	・考えを深められているか。 ・概要への把握ができているか。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本社会のサービスから「他人を自立した大人と」して扱う文化が欠如していることを考え、文化比較することにより深く理解する。	・自動販売機やブックカバーが導入されている理由を知る。	・使役動詞が用いられている文を理解できているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

Lesson 9 Changing Feelings （5時間）	・ストレスの多い現代社会では、メンタルヘルスケアがますます重要になっている。 いやな気分を変えて、ネガティブ思考に陥らないようにする方法を本課を通して学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・失敗を恐れずに、自分の考えを書いたり話したりして伝える。また、同情の気持ちも書いたり話したりして伝える。	・いやな出来事が起こったときに、人が陥りやすい感情を読み取ろうとしている。	・本文を読んで、どれだけ考えを深められているか。	・ワークシートを活用して、本人の考えや気持ちをはかる。
		「外国語表現の能力」			
		・関係代名詞の継続用法を理解する。 ・関係代名詞 who, which の用法を習得する。	・同情の気持ちを表す表現の方法を用いて自分の意見を伝えることができる。	・セクションのポイントに関する質問に正確に答えることができる。	・小テスト等で定着度をはかる。
		「外国語理解の能力」			
		・学んだ表現を積極的に活用し、クラス活動に参加している	・ワークシートを活用して、自分の考えと本文の概要を混ぜ合わせ、理解を深める。	・考えを深められているか。 ・概要への把握ができているか。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・negative thinking の２つの例を読み取り、考え方を脱却するための方法を読み取る。	・negative thinking についての知識を自分の経験と関連付けて解釈できている。	・関係代名詞の継続用法が用いられている文を理解できているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson10 Ban Shingeru, Archiect of Paper （4時間）	・建築家の坂重さんが低コストで環境にやさしい「紙管建築」を思いつき、世界各地での被災地に紙管避難所を作るエピソードから、職業と社会のつながりを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・失敗を恐れずに、自分の計画を書いたり話したりして伝える。	・建築家坂重さんについて、苦労したことを読み取ろうとしている、。	・どれだけ考えを深められているか	・ワークシートを活用して、本人の考えをはかる。
		「外国語表現の能力」			
		・関係副詞 when, where の用法を理解する。	・関係副詞 when, where の用法を用いて、自分の計画を伝える。	・セクションのポイントに関する質問に正確に答えることができる。	・小テスト等で定着度をはかる。
		「外国語理解の能力」			
		・学んだ表現を積極的に活用し、クラス活動に参加している	・ワークシートを活用して、自分の考えと本文の概要を混ぜ合わせ、理解を深める。	・考えを深められているか。 ・概要への把握ができているか。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・坂さんが紙管建築を思いついた経緯や1994 年～1995 年にとった行動の内容を読み取ろうとしている。	・世界で活躍する建築家、坂さんについて調べ、どのように活躍しているかを知る。	・I'm going to～、I'm thinking of ～ing について理解できているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

Lesson11 Win for Our Nation (4 時間)	・南アフリカの大統領となったマンデラが未だに残る人種の溝を埋めるため、国民に働きかけた内容を学び、ワールドカップの優勝の結果、その国に起こった事柄について理解する。	コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・失敗を恐れずに、自分の考えを書いたり話したりして伝える。	・南アフリカで起こっている白人と黒人の問題を読み取ろうとしている。	・どれだけ考えを深められているか	・ワークシートを活用して、本人の考えをはかる。
		「外国語表現の能力」			
		・知覚動詞 hear と see の文法的な働きを理解している。	・知覚動詞を用いて、hear と see を使った用法を理解する、	・セクションのポイントに関する質問に正確に答えることができる。	・小テスト等で定着度をはかる。
		「外国語理解の能力」			
		・学んだ表現を積極的に活用し、クラス活動に参加している	・ワークシートを活用して、自分の考えと本文の概要を混ぜ合わせ、理解を深める。	・考えを深められているか。 ・概要への把握ができているか。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・南アフリカの人種問題とアパルトヘイトの廃止からラグビー代表チームの活躍を通し、南アフリカの背景について読み取ろうとしている。	・マンデラ大統領がとった行動から国民にどう影響を与えたか理解する。	・知覚動詞について理解できているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson12 From Small Factories to the World （4時間）	・オンリーワンの製品開発を目指し開発を進める中小の工場について考える。	コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・失敗を恐れずに、自分の考えを書いたり話したりして伝える。	・「世界一細い手術針」が何のために開発されたかについて読み取る。	・どれだけ考えを深められているか	・ワークシートを活用して、本人の考えをはかる。
		「外国語表現の能力」			
		・仮定法の形に慣れて用法を理解する。	・仮定法を用いて身の周りの事を表現する。	・セクションのポイントに関する質問に正確に答えることができる。	・小テスト等で定着度をはかる。
		「外国語理解の能力」			
		・学んだ表現を積極的に活用し、クラス活動に参加している	・ワークシートを活用して、自分の考えと本文の概要を混ぜ合わせ、理解を深める。	・考えを深められているか。 ・概要への把握ができているか。	・定期考査の筆記試験において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「完璧なゆるまないナット」を作るうえで小さな工場が努力したことについて、読み取ろうとしている。	・地元大阪の中小の工場の商品開発について調べる。	・仮定法の訳し方を身に付けることができているか。	・言語の使用場面と働きを意識した定テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。